

(別紙4(2))

事業所名: グループホームくぬぎ(椽)

### 目標達成計画

作成日: 平成 28 年 4 月 6 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難経路である非常口の前に置物がある。避難経路の動線であることを考慮し置物を移動すると共に、危険防止についてはホーム内で検討し、工夫することが望まれる。又地域のハザードマップを入手し、危険区域を把握する事に期待したい。又、地域の方と共に消防訓練をしていきたいとの意向があり、今後に期待したい。	①避難経路である非常口の前の置物を移動する。 ②危険防止についてホーム内で検討する。 ③危険区域の把握。 ④地域の方と消防訓練をする。	①非常口の前に置物をおかないように努めると共に、危険防止についてホーム内で検討する。 ②行政(建築課)でハザードマップを入手して避難ルートを把握する。 ③地域の消防団や自治会の方、近隣の住民の方の協力を得て、火災訓練・災害訓練の実施。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。